

公 式 試 合 記 録



公益社団法人

日本ホッケー協会

令和7年度 第57回全国高等学校選抜ホッケー大会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
	2025年12月23日	09:30	女子/準決勝	川崎重工ホッケースタジアムA

チーム名 福井県立丹生高等学校	3	0 1 0 2	1 Q 2 Q 3 Q 4 Q	0 0 0 0	0 0 0 0	チーム名 富山県立石動高等学校女子
--------------------	---	------------------	--------------------------	------------------	------------------	----------------------

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	臺丸谷 心咲 GK			
19	2	清水 美咲			
×	3	大蔵 いろは			
×	4	関 日菜乃			
×	5	手塚 怜香 C			
×	6	藤井 音々			
×	7	吉田 来夢			
×	8	森川 花			
×	9	渡邊 桜空			
×	10	吉原 仁菜			
×	11	関口 結希			
11	12	山田 心結			
59	13	野路 結南 GK			
	14	井上 友里			
×	15	北山 倫瑠			
	16	高島 麻央			
	17	相浦 千嘉			
	18	石黒 愛唯			
コーチ		小林葉月			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	葭谷 瑠衣 GK			
×	2	山田 心優			
×	3	前田 杏心			
10	4	奥田 愛結			
×	5	丸山 はな C			
×	6	荒永 真希			
×	7	宮川 稀光			
	8	櫻井 愛夕			
×	9	三村 乃愛			
×	10	岡本 有乃佳			
×	11	大谷 柚七			
	12	中川 薫 GK			
	13	有澤 樹里 GK			
×	14	八十島 栄奈			
×	15	池田 優花			
	16	宮浦 凜 GK			
46	17	小谷内 香子			
23	18	宮本 梓			
コーチ		前田 圭治			

監 督 吉田能克
アンパイア 王 しんじえ
スコアリングジャッジ 横山 樹奈
T O 中野 典子

監 督 西永 毅
アンパイア 吉田 哲也
タイミングジャッジ 苅谷 和代
リザーブアンパイア 小坂井 悠平

得点 【種類: FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク】														
チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点
丹生高校	25	15	PC	1 - 0										
丹生高校	55	11	PC	2 - 0										
丹生高校	58	11	FG	3 - 0										

特記事項: V.アンパイア: 山田恵美

日本ホッケー協会

日本ホッケー協会

チーム名	福井県立丹生高等学校	3	0	1	Q	0	0	チーム名	富山県立石動高等学校女子
			1	2	Q	0			
			0	3	Q	0			
			2	4	Q	0			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	葭谷 瑠衣 GK			
×	2	山田 心優			
×	3	前田 杏心			
10	4	奥田 愛結			
×	5	丸山 はな C			
×	6	荒永 真希			
×	7	宮川 稀光			
	8	櫻井 愛夕			
×	9	三村 乃愛			
×	10	岡本 有乃佳			
×	11	大谷 柚七			
	12	中川 薫 GK			
	13	有澤 樹里 GK			
×	14	八十島 栄奈			
×	15	池田 優花			
	16	宮浦 凜 GK			
46	17	小谷内 香子			
23	18	宮本 梓			
コーチ		前田 圭治			

監督 西永 毅
アンパイア 吉田 哲也
タイミング ジャッジ 菊谷 和代
リザーブ アンパイア 小坂井 悠平

[illegible]

戦 評：

第1Q、福井県立丹生高等学校のセンターパスにより試合が開始される。丹生のペースで試合が進み、5分丹生#5手塚がリバースヒットを放つも枠をとらえることができない。終了間際、丹生がPCを獲得するが得点には至らず、0-0で第1Qが終了した。

第2Q、20分石動#11大谷がロングボールに反応しゴール前で合わせるが丹生GK#1基丸谷のファインセーブにより得点することができない。25分丹生がPCを取得し、#15北山がゴール右下に決め1-0と先制点をあげる。1-0で丹生がリードし、前半戦を終える。

第3Q、追いつきたい石動は#5丸山を中心に攻撃をするも、決定的なチャンスを作ることができない。追加点が欲しい丹生は、スクープボールから攻撃を試みるも石動高校の堅い守備によりチャンスを作れず、第3Qが終了した。

第4Q、55分丹生がPCから#11関口がリバウンドに反応し、追加点をあげる。56分石動はGKをはずし1点を狙うも、58分丹生#11関口がバスケットから得点し、3-0とする。福井県立丹生高等学校が勝利し、明日の決勝戦へと駒を進めた。